

HESED外国語学校世田谷校 自己点検・評価項目表

日本語教育の告示基準(法務省出入国在留管理局)の第一条第一項第十八条に従い、当校に関する自己点検・評価を行い、報告書を作成しました。

尚、報告書の作成に当たり、点検・評価項目のリストは、文部科学省作成による「専修学校における学校評価ガイドライン」と日本語教育振興協会作成による「日本語教育機関のための自己点検・評価項目」を参考にして作成したものです。

総括(達成状況など)

学生が留学の目的を達成できるよつ、教育・指導・支援を行つことをまず根本において、法令等を遵守し、健全な運営を心掛けている。その結果入学した学生に対しては、開校から短期間で充実した授業、進路・生活・健康面を含めた相談、指導、支援を整え、実施してきた。しかしそれ以外の面ではまだまだ改善すべき点がある。思わぬコロナ禍によって多くの計画が止まってしまっているが、改善に取り組む準備はしているのでできるだけ早期に進めたい。

課題・改善計画

課題は大きくわけて以下の3点である。まず、将来構想、次に当校が実状に合わせて装備していくべきこと、最後に地域貢献・社会貢献である。当校では毎週経営者と各部署の教職員が会議を行って意見・情報を交換し、理念・目標・方針の共通理解を図っている。将来構想については模索中ではあるが、まずは学生の要望に沿うことを第一義とし、柔軟に対応しながら探って行きたい。職務分担と手当、IT化、卒業生のケアなどについては担当者を中心に今後適切に整備を進めていく。地域・社会貢献はコロナ禍の中で安全に行う方法がある

- 評価基準
- 4 適切に対応している。今後も更なる向上のために努力する意欲がある。
 - 3 ほぼ適切に対応しているが、不十分なところもあり改善が必要である。
 - 2 対応が十分ではなく、課題を分析し、改善に向けて取り組む必要がある。
 - 1 対応しておらず、改めて学校の方針から見直し改善する必要がある。

1. 教育理念・目的・育成人材像

- | | 評価 |
|--|---------|
| (1)学校の教育理念・目的・育成人材像は明確に定められているか | ④ 3・2・1 |
| (2)学校の教育理念・目的・育成人材像が社会のニーズなどを踏まえたものとなっているか | ④ 3・2・1 |
| (3)国際情勢や社会のニーズなどを踏まえた将来構想を抱いているか | 4・③ 2・1 |
| (4)学校の教育理念・目的・育成人材像が学生・教職員関係者等に周知されているか | 4・③ 2・1 |

2. 学校運営

- | | |
|--|---------|
| (1)学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか | ④ 3・2・1 |
| (2)学校の理念や目的に沿った運営方針・事業計画が策定されているか | ④ 3・2・1 |
| (3)意思決定が組織的になされ、かつ効果的に機能しているか | ④ 3・2・1 |
| (4)人事・給与に関する規定等が整備されているか | 4・③ 2・1 |
| (5)業務の見直し及び効率的な運用の検討が定期的、かつ組織的におこなわれているか | ④ 3・2・1 |
| (6)法令遵守のためにコンプライアンス意識を高めるための取り組みをしているか | ④ 3・2・1 |
| (7)教育活動等に関する情報公開が適切に行われているか | ④ 3・2・1 |
| (8)入国管理局・関係諸官庁への届出・報告を滞りなく、行っているか | ④ 3・2・1 |
| (9)情報システム化を進め、業務の効率化が図られているか | 4・③ 2・1 |

3. 教育活動

- | | |
|---|---------|
| (1)教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針・進度が策定されているか | ④ 3・2・1 |
| (2)修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | ④ 3・2・1 |
| (3)カリキュラムはシラバスに沿って体系的に構成されているか | ④ 3・2・1 |
| (4)授業評価の実施・評価体制はあるか、また適切に行われているか | 4・③ 2・1 |
| (5)成績評価・進級・修了・卒業の判定基準は明確になっているか | ④ 3・2・1 |
| (6)日本語能力等の検定試験取得に向けた指導体制やカリキュラムが組まれているか | ④ 3・2・1 |
| (7)理解度・到達度を適宜確認し、適切なクラス編成を行っているか | ④ 3・2・1 |
| (8)教員の指導力育成・資質向上のための研修会等の取り組みが行われているか | ④ 3・2・1 |
| (9)職員の業務能力開発のための研修等が行われているか | 4・③ 2・1 |

4. 学習成果

- | | |
|--------------------------------|---------|
| (1)進学率の向上が図られているか | ④ 3・2・1 |
| (2)検定試験等の資格習得率の向上が図られているか | 4・③ 2・1 |
| (3)退学者を軽減するための指導や対策がうまく機能しているか | 4・③ 2・1 |

- (4) 卒業生の進路(進学先やその後のキャリア)を適切に把握しているか ④ 3・2・1
- (5) 卒業後のキャリア形成への効果を把握し、在学生への教育活動の改善につなげているか 4・③ 2・1
5. 学生支援
- (1) 交通安全・防犯ビデオ等を使用して、生活に関するオリエンテーションが行われているか ④ 3・2・1
- (2) 入学時より学生の希望進路を把握し、一貫した進路指導が行われているか ④ 3・2・1
- (3) 学生の生活状況についても定期的に調査し、学生相談に関する体制も整備されているか ④ 3・2・1
- (4) 奨学金等学生に対する経済的支援体制が整備されているか 4・③ 2・1
- (5) 学生の健康管理を担う組織体制はあるか 4・③ 2・1
- (6) アルバイトに関する調査を行い、指導・支援を行っているか ④ 3・2・1
- (7) 保護者と適切に連携して、学生指導を行っているか ④ 3・2・1
- (8) 卒業生への支援体制はあるか ④ 3・2・1
6. 教育環境
- (1) 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか ④ 3・2・1
- (2) 学内における安全管理体制が整備されているか ④ 3・2・1
- (3) 学習効率を図るための照明や遮音性が確保されているか ④ 3・2・1
- (4) 自然災害や緊急時における体制は整備されているか 4・③ 2・1
7. 学生受け入れ募集
- (1) 学生募集活動は適正に行われるか ④ 3・2・1
- (2) 学生募集活動において、カリキュラム等の情報が正確に伝えられているか ④ 3・2・1
- (3) 学生募集活動において、日本での留学生活についての情報の正確に伝えられているか ④ 3・2・1
- (4) 学納金は妥当なものとなっているか ④ 3・2・1
8. 財務
- (1) 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか ④ 3・2・1
- (2) 予算・収支計画は有効性及び妥当性がも保たれているか ④ 3・2・1
- (3) 財務について会計監査が適正に実施されているか ④ 3・2・1
- (4) 財務情報を公開する体制は整備されているか ④ 3・2・1
9. 法令等の遵守
- (1) 出入国管理関係・日本語学校設立基準等の法令が遵守されているか ④ 3・2・1
- (2) 個人情報保護のための対策が取られているか ④ 3・2・1
- (3) 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか ④ 3・2・1
- (4) 自己評価結果の公開が適切に行われているか ④ 3・2・1
10. 社会貢献・地域貢献
- (1) 学校の教育資源は施設を活用して社会貢献・地域貢献の取り組みが行われているか 4・③ 2・1
- (2) 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか 4・③ 2・1
- (3) 地域や社会に開かれた開講座等を実施しているか 4・③ 2・1